

まちの日記帳



おいしくつけたよ！

保育所・子育て支援センターでもちつき

12. 1. 1.
28. 14. 18

12月28日にびくに保育所、1月14日に子育て支援センター、1月18日にみなと保育所でそれぞれもちつき大会が行われました。

両保育所では園児合計26人、子育て支援センターでは親子33人が参加し、子どもたちの小さな体いっぱいにもちつきをふるかわい姿に笑みがこぼれていました。

つくたてのお餅は、雑煮やおしるこにしてみんなで食べ、所内は和気あいあいとした雰囲気につつまれました。



▲子育て支援センター

今年はツイてる!?

美国商店連盟ポイント会が「年始大抽選会」

1/3

町内の商店や飲食店など9店が加入している美国商店連盟ポイント会（播磨修一会長）の新春イベント「年始大抽選会」が町総合文化センターで行われました。

このイベントは、同会が発行するポイントカードの累積ポイント（満点カード）1枚で三角くじ4枚と500円の商品券に交換されます。今年は1000円札つかみどり7本、ビール6缶パックの景品が用意されました。

朝10時の開場を告げるベルと共に長蛇の行列ができた会場では、開始5分で大当たりが引かれ会場を沸かせるなど、大盛況でした。



今年の豊漁を願って

大漁祈願祭

1/4

今年の大漁と安全操業を願う大漁祈願祭が東しゃこたん漁業協同組合美国支所荷捌所で行われ、仲買人会や漁業者、漁協職員11人が出席しました。

式典で杉山賢組合長は、「年々減少傾向の漁獲量だが、卯年にあやかり魚が海面を飛び跳ねるくらいの大漁になることを願います。」とあいさつし今年の豊漁を祈願しました。

昨年の漁獲量は、ニシンが増加しましたが、イカやエビなどの大幅な減少により、一昨年の約70%となっています。



安全操業！海難ゼロを誓って！ 積丹・美国救難所で出初式

1/6・1/12

1月6日に道漁船海難・水難救済センター積丹救難所（澤信一所長ほか33人）、12日に同美国救難所（神哲治所長ほか所員39人）の出初式がそれぞれ行われ、海難事故根絶への誓いを新たに、今年一年の安全操業を祈願しました。

昨年の小樽地区の漁船事故は12件で、依然増加傾向となっています。海洋レジャーの普及によりレジャー型事故も多発している中、救難所員の皆さんは、尊い生命と財産を守るという大きな使命を担い、海難事故根絶に向けての活動を行っています。

▶ 美国救難所



◀ 積丹救難所

元気に楽しく上達！ スキー教室

1/15

町教育委員会が主催するスキー教室が行われ町内の小学校1年生から3年生まで合計33人が参加しました。

町内の9人のスキー愛好家が講師となり、初めてスキーを滑る児童や自由に滑走できる児童まで段階に合わせて幅広く指導を行いました。

好天にも恵まれ、子どもたちはスキーの楽しさを体験しながら、少しでも上達しようと懸命で、スキー場には子どもたちの元気な声が響いていました。



たくさん食べて大きくな～れ！ 離乳食教室

1/19

離乳食期の親子を対象に町住民福祉課が主催する離乳食教室が総合文化センターで行われ、親子4組が参加しました。

在宅栄養士の神山悦子さん（余市町）を講師に離乳食を簡単に作るコツや、朝食の大切さを交えながら離乳食の基本の解説をしたあと、参加者が実際に調理の体験と試食を行いました。

おいしそうに食べる我が子にお母さんもうれしそうで、お母さん同士の交流も行われながら和やかに教室は進められました。

